

縄文ワーク (中級編)

縄文土器の特徴別に並べてみましょう。右の4つから選んでください。



縄文時代早期にみられる、底が尖った土器。

()



縄文時代前期～中期にみられる、細長い土器。

()



縄文時代後期以降にみられる、注ぎ口のある土器。

()

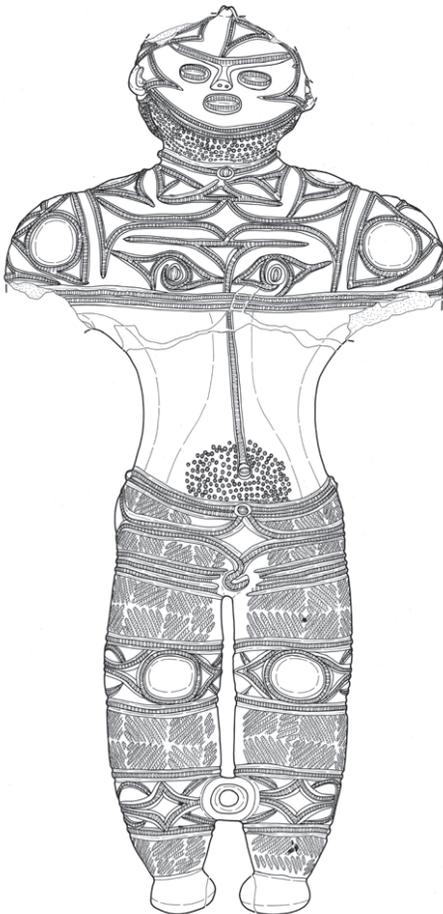


縄文時代晩期にみられる、精巧につくられた土器。

()

- ア．円筒土器
- イ．亀ヶ岡式土器
- ウ．尖底土器
- エ．注口土器

北海道でただ一つの国宝「中空土偶」について、プロフィールを書いてみましょう。



発見された年月日

()

農作業中に地元の主婦が畑で偶然発見しました。

発見された遺跡名

()

調査の結果、縄文時代後期の群集墓の遺跡であることがわかりました。

土偶の作られた年代

(約) 年前)

土偶の身長

() cm)

中が空洞の土偶としては国内最大級です。

国宝に指定された年月日

()